

VAYoreLA Presents

平成 30 年度 第 15 回 鹿児島県地区対抗ジュニアバスケットボール大会 大会要項

- 1 大会名称 VAYoreLA Presents
『平成 30 年度 第 15 回 鹿児島県地区対抗ジュニアバスケットボール大会』
(略称 鹿児島ジュニアオールスター 18) とする。
- 2 目的 (1) 強化
 - ・ 各地区間の交流の活性化を図るとともに、鹿児島県中学生の競技力向上を目指す。
 - ・ 県内各地の優秀な選手を発掘し、鹿児島県代表チームを編成する参考とする。(2) 普及
 - ・ 各地区・各チームのリーダーの育成を図り、鹿児島県中学校バスケットボールの一層の普及を目指す。
- 3 主催 鹿児島県バスケットボール協会
- 4 期 日 平成 30 年 10 月 27 日(土)・28 日(日)
- 5 会 場 27 日 蒲生総合体育館, 始良市立重富中学校体育館
28 日 蒲生総合体育館, 始良市立加治木中学校体育館
- 6 参加資格 (財)日本バスケットボール協会に協会登録済みの選手で、後に挙げる各地区で選抜された複数校の中学校 1・2 年生で構成する。
- 7 編 成 選抜チームの編成にあたっては次のことを厳守すること。
 - (1) チームの編成はスタッフ 3 名以内(コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー)及び選手 12 名以上、15 名以内とする。ただしスタッフのうち最低 1 名は中学校の教員とすること。マネージャーは生徒でもよい。またスタッフの男女チーム兼任は認めない。
 - (2) 選手の選抜方法は各地区の定める方法によるが、学校の大会成績のみでなく、真に選手の力量によって選抜すること。なお長身選手(概ね男子 173 cm・女子 165 cm以上)については、その将来性も含め考慮し、選考にあたること。
 - (3) 1 校からの選抜は最多 6 名とするが、各地区の事情によってはこの限りではない。なお、その際は必ず大会事務局に問い合わせ、許可を得ることとする。
- 8 地区区分 ①出水・伊佐 ②川薩 ③始良 ④曾於・肝属 ⑤日置 ⑥南薩 ⑦大島
⑧鹿児島北 ⑨鹿児島西 ⑩鹿児島中央・熊毛 ⑪鹿児島南 ⑫1 年生
* 「1 年生」チームは、将来を期待される選手を全県下より選抜する。各地区責任者が大会事務局にメールにて男女分を 9 月 2 日(日)までに連絡すること。選考は大会事務局が委託したスタッフが行う。選考については、スタッフから依頼があることもある。
- 9 参加料 各チーム 10,000 円とする。
9 月 20 日(木)までに下記の口座(郵便振り込み)へ振込むこととする。
口座番号 01740-3-99073
加入者名 鹿児島県バスケットボール協会
通信欄に 大会名; 第 15 回鹿児島県地区対抗ジュニアバスケットボール大会
チーム名, 男女別を明記すること。
振込みの際は、振込み者氏名とともに地区名を明記してください。例) 加シマサカ ジョシ 加シマ 伊叻
- 10 大会登録 選手及びスタッフの大会登録は、各地区責任者の責任のもとに、下記期日までに別紙様式の登録書を大会事務局へメールで提出すること。なお、大会登録後の変更は、健康及び転居以外の理由は認めない。個人情報については、大会事務局も考慮するためメールにて、男女分を大会事務局提出用とパンフレット作成用の両方のシートに入力をし、提出をすること。(個人の情報の開示については、地区責任者が確認を取ること。)

* 提出期限 平成 30 年 9 月 2 日(日)

- 11 競技規則 概ね「日本バスケットボール協会競技規則」によるが、大会の目的・趣旨に準じて特別ルールを設ける。
特別ルール①：各チームは、第4ピリオド終了までに全てのプレーヤーに対し、一定のプレータイムを与えなければならない。ただし、健康上の理由がある場合と不慮の怪我やファールアウトした場合は、この限りではない。健康上の理由がある場合は、事前に大会事務局と相手チームの了承を得ることとする。
特別ルール②：コート上の5名の選手が、同一所属チームの選手だけにならないようにすること。
特別ルール③：1,2クォーターと3,4クォーターのインターバルは1分。ハーフタイムは7分とする。
- 12 競技方法 1日目は各パートの予選リーグを行い、予選1～3位を決定する。2日目は各順位別でトーナメント(敗者戦を含む)を行う。
- 13 組合せ (1) 組合せは大会事務局の責任抽選とする。
(2) 2日目の試合順が1日目の大会結果により変更の可能性があるため、1日目終了時点で本部に確認をすること。
- 14 審判 (1) 各地区1名の帯同審判を義務づける。
(2) 帯同審判はD級以上の資格を有する者とする。
(3) 帯同審判の旅費については、各地区の負担とする。なお帯同審判はスタッフが兼任しても構わない。
(4) 地区責任者は帯同審判名を、平成30年9月2日(日)までにメールにて提出すること。
- 15 代表者会議 10月27日(土)19時30分より行う。各地区1名以上参加し、県強化委員と情報交換を行うこととする。
- 16 参加承諾書 各地区のコーチは、大会初日の受付時に、参加選手全員の参加承諾書(大会事務局から送られた書式)を提出することとする。参加承諾書のない選手の出場は禁止する。
- 17 旅費 (1) スタッフの旅費については、各地区で負担する。
(2) 選手の旅費についても同様とする。
- 18 その他 (1) 開・閉会式について…開・閉会式は行わない。
(2) 本大会は教育活動外の大会であるので、大会期間中の選手・スタッフ・審判・役員は、各自の責任で保険に加入するとともに、健康保険証を持参すること。
(3) ユニフォームは統一されたものであれば、各地区内の中学校のものを使用してよい。濃淡2着準備すること。
(4) 参加チームのすべての選手に参加証を授与する。
(5) オフィシャルについては本部から始良地区中学校へ依頼する。
(6) 集合写真付きのパンフレットを作成するので、集合写真を下記のアドレスに、9月14日(金)までに、送信すること。
村田寛文(古仁屋中)
(7) 本大会の問い合わせは下記へすること。

*米澤 保志(重富中学校：Tel0995-65-2109、Fax0995-65-9060)